

平成 26 年 4 月 28 日

各 位

東京都千代田区二番町7番地5
株式会社インフォメーション・ディベロプメント
代表取締役社長 船越真樹
(東証第二部 コード番号: 4709)
問合せ先 常務執行役員 社長室長 山内 佳代
TEL (03) 3262-5177

米国 OpenIAM, LLC との業務提携に関するお知らせ

当社は、米国 OpenIAM, LLC (本社: 米国ニューヨーク市、代表: Suneet Shah、以下 OpenIAM) との間で、業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

① 背景

近年スマートフォンの普及やモバイル環境の発展に伴い、ソーシャル・ネットワーク・サービス (SNS) や BYOD (Bring Your Own Device: 私有 IT 機器の業務利用) のニーズはますます高まっております。日系企業、とくに金融機関においては、これまで固有データセンター内の隔離されたネットワークへのサーバ設置等、物理環境的な保護対策が主力としてとられてきましたが、世界的な IT サービスのクラウド化の波が押し寄せている今、公開ネットワークにおけるユーザーへのサービス提供は、経営戦略的にも避けられない状況となっております。その反面、大企業や大規模ネットワーク・サービス・プロバイダーによる情報漏えいの事例は後を絶たず、また最近では情報アクセス管理違反の問題も多く取り上げられております。

② ソリューション

OpenIAM は、2010 年にガートナー社の “Cool Vendors” に選ばれた米国のベンチャー企業であり、欧米を中心に統合認証・アイデンティティ管理ソリューションを提供しています。このソリューションは、シングルサインオン/パスワードの自動管理・更新/業務権限に基づいたアクセス集中管理などを実現するシステムであり、高いガバナンスを求められる米国の地方自治体や、コンプライアンス規制の強いカナダの医療機関の他、大手通信、金融、エネルギー業など、幅広い業態に採用されています。このシステムは、オープンソースおよび SOA (サービス指向アーキテクチャー) の標準規格に完全準拠しており、高品質・低コストのソリューションとして高い評価を得ています。

③ 目的

今回の業務提携により、当社は、最新の欧米プロダクトである OpenIAM ソリューションを、日本で初めて日系企業の皆さまにご提供いたします。大手金融機関を中心に、運営管理、システム開発、セキュリティ構築、システム基盤構築、BPO 業務に 40 年以上の実績を有する当社が、統合認証・アイデンティティ管理の仕組みを、既存システムおよび実際の業務にマッチした形で導入いたします。

両社が業務提携を推進し、それぞれのノウハウを相互に提供することで、最新の技術と最適な運営の

融合を図ります。また、基盤系分野やセキュリティ分野のサービス拡充、その他営業力の強化等が期待できます。

2. 業務提携の内容

当社は、OpenIAM のプロダクトである「Identity Manager (アイデンティティ管理)」「Access Manager (アクセス管理)」を日本国内で販売・導入・運用いたします。OpenIAM は当社の販売・導入・運用を、おもに技術面から支援します。また、人的・技術的交流を図り、相互の実績向上を推進します。なお、3 年後には年間 5 億円の売上を目標としております。

3. OpenIAM の概要

- (1) 名 称 OpenIAM, LLC
- (2) 主な事業内容 統合認証・アイデンティティ管理ソリューションの開発・販売
- (3) 設 立 年 度 2008 年
- (4) 本 店 所 在 地 米国ニューヨーク州ホワイトプレーンズ
- (5) 代 表 者 Suneet Shah (CEO)
- (6) 従 業 員 数 約 20 名 (2013 年 12 月現在)
- (7) 当社との関係 資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。さらに、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 今後の見通し

本件が、当社および当社グループの当期業績ならびに、財政状態に与える影響については軽微であります。

以 上